

議会活動についての公開質問状

倉敷まちづくりネットワークは2003年から活動している、倉敷のまちづくりに取り組む市民活動団体です。これまで、まち育て、マニフェスト育て、市民会議などに取り組んできました。今年6月11日には、環太平洋大学の林紀行氏を講師にお招きして、「議会のしくみと私たちにできること～どうなっているの議会改革」と題した市民講座を開催しました。その際、先生から、残念ながら倉敷市議会は、議会改革・情報公開・住民参加のどれをとってもとても低いレベルだとの指摘を受けました。

そこで、このたびの倉敷市議会議員選挙に立候補を予定されている皆様が、こうした課題にどう取り組もうとされているのかをお聞かせいただき、投票の参考にさせていただくために、公開質問状をお送りします。大変お忙しいところ恐縮ですが、以下の質問にお答えいただき、1月5日までにお返事いただきたくお願いいたします。尚、頂いたご回答については、ウェブで公表したいと考えております。ご協力よろしくをお願いいたします。

質問① 議会改革のなかで、ご自身に取り組む項目があれば全て選択し、□にチェックを入れてください。

- 一問一答方式の導入 -① 議会HPでのネット中継・動画掲載 -②
 本会議での質問・答弁の要旨の速やかな議会HPでの公表 -③
 その他 ()

質問② ご自身の議員活動・議会活動を、どんな手段で情報発信されますか？あてはまるもの全ての項目を選択し、□にチェックを入れてください。

- フェースブック・ブログ・ホームページなどWEB上で発信する。 -①
 たより・議会報告書など、紙面で作成し、必要としている市民には手渡しや郵送・Fax等で届ける。 -②
 街頭演説や議会報告会などに取り組み、直接、市民に発信する。 -③
 その他 ()

質問③ ご自身の日々の議員活動をどんな頻度で市民に発信していきますか？最もあてはまる項目を1つ選択し、□にチェックを入れてください。

- 週に5日以上は、情報発信する。
 週に3日以上は情報発信する。
 週に1日以上は情報発信する。
 その他 ()

質問④ ご自身の議会での活動をどんな頻度で市民に発信していきますか？もっともあてはまる項目を1つ選択し、□にチェックを入れてください。

- 議会ごとの年4回以上発信する。
 年2回程度発信する
 年1回程度発信する
 その他 ()

お忙しいところご協力いただきありがとうございました。